

科目名		授業形態	担当教員名	
聴覚検査学Ⅰ		講義・演習	田中 義之	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
種々の聴覚検査の概要、目的について講義し、実際に検査機器を使用して演習を行う。				
授業の到達目標				
基本的な聴覚検査についての知識を知る。 検査機器の手技について操作手順を学び、検査が実施できるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	標準純音聴力検査			
2	標準語音聴力検査①			
3	標準語音聴力検査②			
4	選別聴力検査			
5	乳幼児聴力検査①			
6	乳幼児聴力検査②			
7	乳幼児聴力検査③			
8	その他の聴覚検査			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	筆記試験で評価を行う。		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
聴覚検査の実際 改訂第4版		日本聴覚医学会 編	南山堂	
標準言語聴覚障害学 聴覚障害学 第3版		中村公枝 他編	医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				